

ていねいなごっこでいそ

— 天国地獄葛飾区編 —

作 平野大明神

絵 ちだりお

7





ヤクシニーお待たせしましたー





あーママも来たのか
ゆっくりして行きや

阿修羅
スーダ

よー
トバちゃん
久しぶりト

ズッー



トバちゃんさあ
ここ設計した時
思い出してみ?

あんた
「收容所島」にや
地震なんか
こねえよとか
思ってたろ?



はあ?
俺たちが
壊したんじゃ
ねえつての

なにくつろいでんだ
それにどうやって
牢獄を壊し◎△※



でも来ちゃったん
だなー
モツガラナ大地震
ありやーすこかった

おっ



脱獄できたも同然なのに
なぜ棲み処に帰らないのだ？

こりや始末書じゃ
済まんかもな

………！
お前たち



そうだあの時
おネエちゃんへの
プレゼント用に
金剛筋の数を
ごまかして…

耐震偽装
しちゃったの？



サービスと引き換えに
いつものまにか衣装や
装身具がほとんど
なくなっちゃってさ

スーダ様支払いの
督促状がこんなに



そりやあんた
酒とおネエちゃんを
堪能してからだ
と思つて

カワッ—

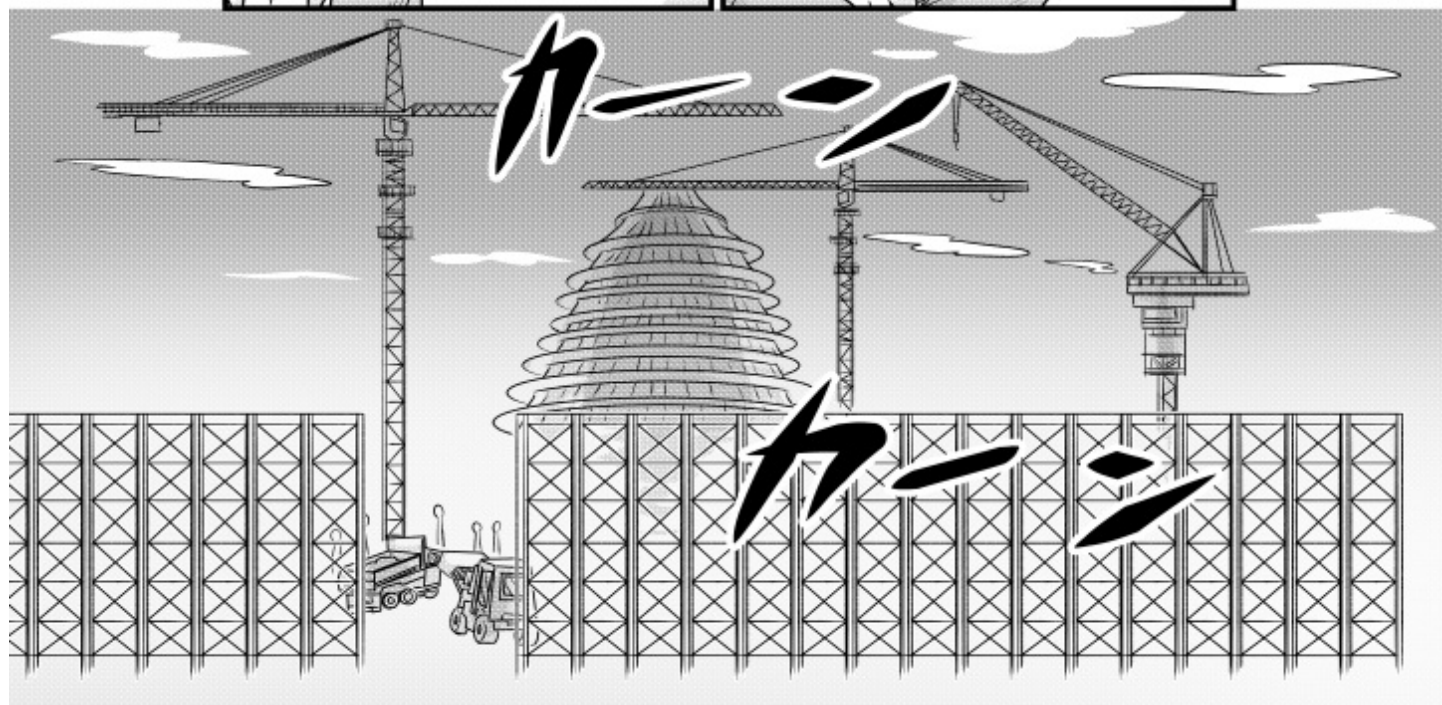


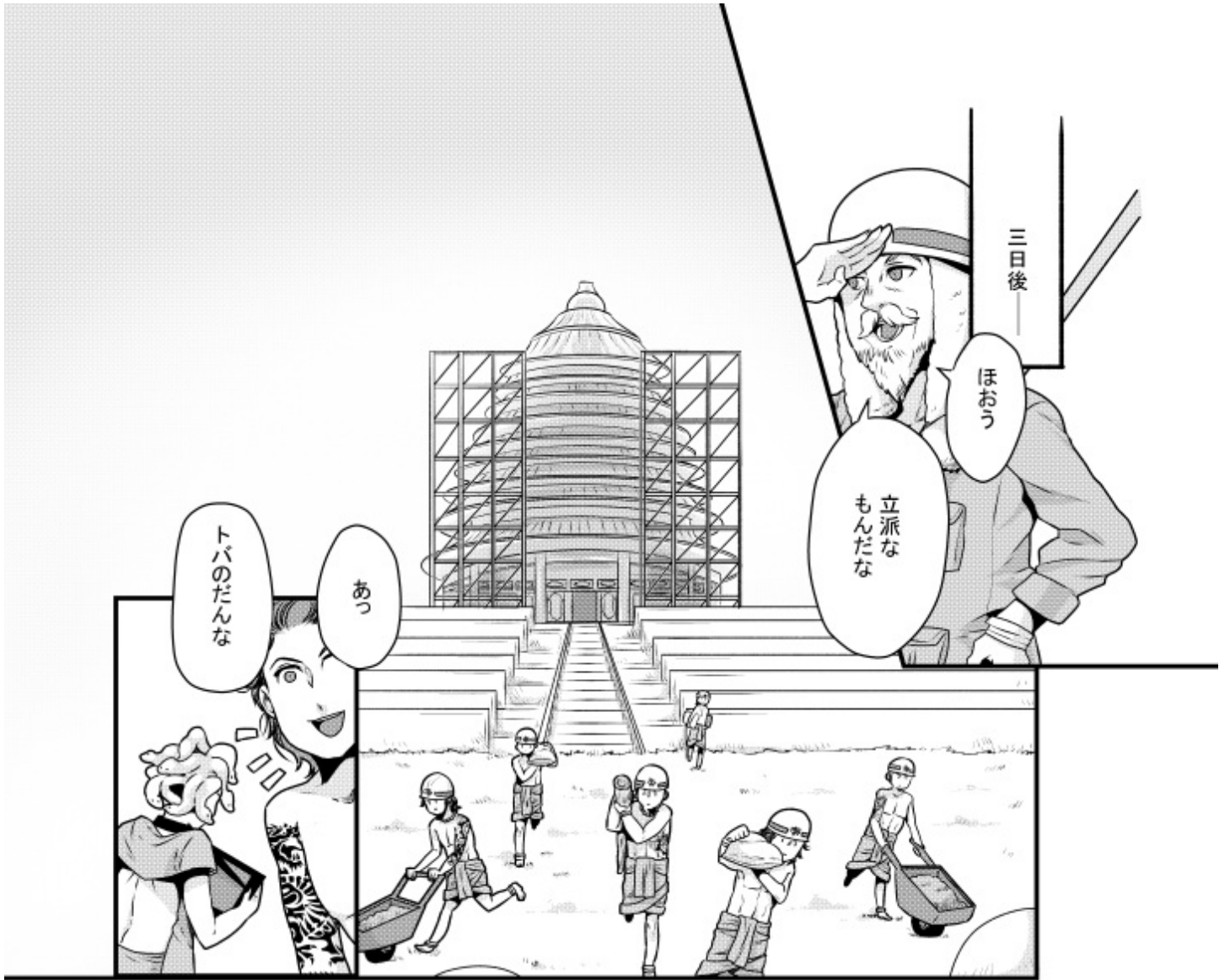
裸同然じゃ
帰り辛いし

なんか天衣を
支給してくんない？
バリっとしたやつ

そんな
盗ッ人に追い銭
みたいになまね
できるか

ん？
まん？





三日後

ほおう

立派な
もんだな

トバのだんな

あつ



あとはあの
キャップの宝珠を
かぶせれば
いっちょ上がり
できあ



あんな円形屋
いっちょ...
張そうなやつを
東西から挿まえて
乗やした!

もつと押せー
ハマワリース
お前こそやんと
引けーラチカチ

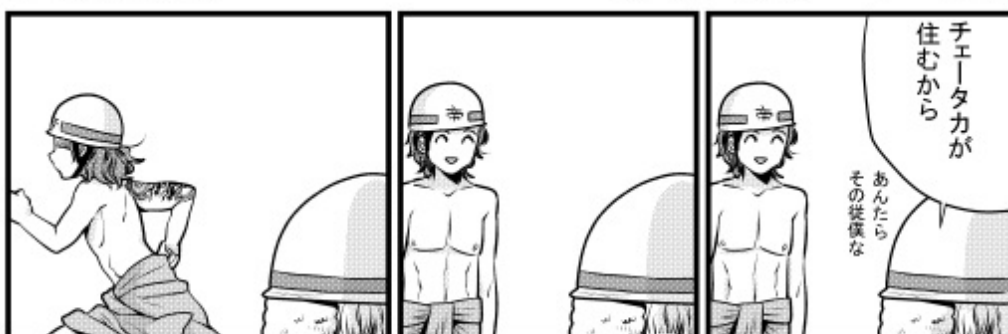


このマヤは力は頼りないが
なんとA級建築士なんで
現場も問題なし!ですわ

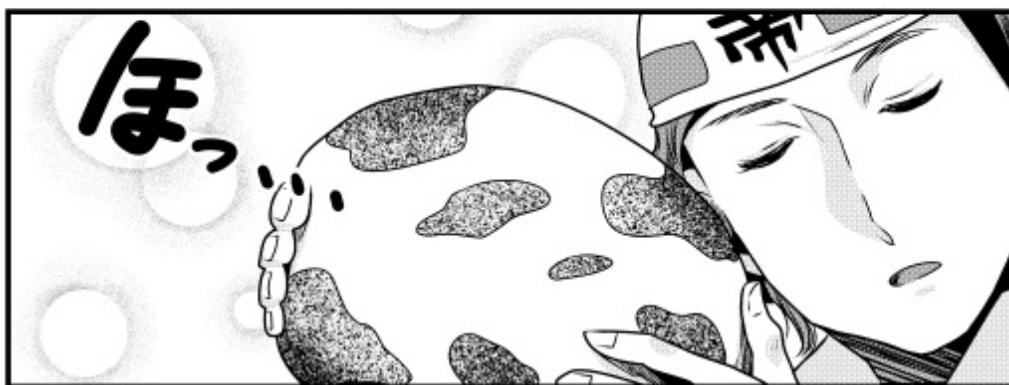
設計ミスが
二二七カ所
僕の方で直して
おきましたから

バリブリー対応とか
しておきました

チヤク











つづく

この漫画の解説

(誰が) 待望のVol.7です。表紙にこりすぎました。次回から手を抜こうっと。

◇1ページ

アルカトラズ収容所ってごぞんじでしょうか。若い人たちは知らない。映画観ないものね。各自で調べましょう。

この漫画、ところどころセリフの言い回しが古いのは時代考証を綿密に行っているからであって、決して原作者が年食ってるからってわけではない。

帝釈天の持つヴァジュラ（金剛杵）の製作者は誰だろうこのトバスティで、彼自身も帝釈天専用ヴァジュラに次ぐ威力のものを持っています。

なので彼は他の防具もなく単身で百人の阿修羅の前に出てこられるのです。

◇2ページ

ヤクシニー(ヤッキニー)は下級神。女性の薬叉（夜叉）です。天界にもいるしこの地上にもいる。女性薬叉は大変おキレイだそうです。

デリバリーはさすがにないですがね。

◇3ページ

スーダは温泉という意味のパーリ語（のつもり）。

ラテン語で「城砦」だって（こっちでもいいか）。

このスーダ、好色・お調子者として描きました。

「でいういなこめでいあ」の実写化の際にはクリス・エヴァンスさんに出演を依頼（←寝言）。

モッガラーナ長老はお釈迦様の十大弟子の一人「目犍連」「目連」のことです、偉大です。超能力ナンバーワン。

この長老はたびたび天界（三十三天）を訪れるのですが、ある時いたずら心で？

足のつま先を地面にちょいちょいとこすりつけた。その結果三十三天を揺るがす地震が起こり、

帝釈天はじめ天人が皆おそれおののいた、という逸話が残っています。

◇5ページ

空無辺（くうむへん）は四次元空間。外観に見合わず内部の道場がだだっ広いという事。

でもホントの空無辺は全然そんなものとは違いまして、仏教で教える瞑想のうち、四つの「無色界禅定」

- ①空無辺処
- ②識無辺処
- ③無所有処
- ④非想非非想処

の、第一段階です(なお瞑想自体は仏教以前からありました)。

ダンプやクレーンがなくても天の建物はぽこっと出現するらしいです。

また天人が天界に生まれ出づる時、衣服や装身具、住居（居城）まで勝手に現れるそうです。多くは5歳だか7歳だかの状態で出生するとか。

◇6ページ

北京の天壇を意識しています。でも道教の神様は登場しません（服飾が面倒だ）。

ヘラクレスとタヂカラオ（天手力男神）がいます。本当はもっと怪力の神を出そうと思ったけれども挫折。

◇8ページ

阿修羅の住居は海の底。彼・彼女らはもとは天界にいましたが、帝釈天との戦いに敗れて落ちてきた。

天界の大戦と、負けた方が落とされる話はいろいろな宗教に共通するモチーフですね。実際に起こっていたことを人間がどこまで観察できるか。いきさつを捉えられるか。描写できるか。それで宗教ごとの違いが生じてしまいます。

ではお釈迦様に聞くのが一番。でも経典としては多くはない。創世記みたいなのは仏教ではさほど重視していないのですね。修行の役に立たないと。おいおい紹介していきます。

とりあえず阿修羅は阿修羅界にいたので、地獄界の住人ではないです。

そして悪魔でもない。人間を魔に陥れることもないし、そもそも人間界にゃ興味はないだろうなと思っています。

◇9ページ

カラヴィンカ ≡ 迦陵頻伽（かりょうびんが）

120円切手復活希望。

鳥ですけど、天界に住んでいます。

妙声鳥とも呼ばれ、それはそれは美しい声で啼きます。それも卵の中にいるうちから！

天界に住んでるのは天人だけではなくこういった畜生類もいます。前世で良いことをしたのでしょうけど、どういう境涯の生命がまたどういう因縁で生まれてくるんでしょうね。天界を賑やかにして天人達を喜ばせる存在として現れるのでしょうか。

ちなみにですが天界には餓鬼もいまして、それほど飢えていない。

でも我々も将来せつかく天界に生まれるならば「容色麗しい」「光り輝く」神になりたいものですね。

◇10ページ

ばんしん（蕃神）

外国の神。または外国から伝わった神。

でも天国にはそもそも国という概念は希薄です。東西南北はありますが。

たとえば日本の神だからと言って日本語をしゃべってるわけではないわけでした。

ー日本語しかしゃべれない神とかよその神としゃべる時にまた語学習得しなけりゃいけない。

そりゃ可哀想だ。

天界には神群というグルーピングはありますね。一族かな？ なので全ての神が仲がいいというわけではないし階級もあるけれど、基本的には機嫌よく暮らしています。「楽」を享受する境涯なのだから。

◇11ページ

33 1/3 はLPレコードの回転数。LPレコードって何？って人は調べましょう。

最後のセリフ「アチャラ・マヘンダの・・・」

アチャラは「動かない」「揺るぎない」。

マヘンダは「マハー」（大）＋「インダ」（帝釈天）。

文法的に結合して「マヘンダ」。

「あたり前田のクラッカー」ってご存知ですか？今でもお菓子は流通していますぜ。

あっなんかチェータカが可愛くトランスフォームしていく・・・

でいづいな・こめでいあ 7

<http://p.booklog.jp/book/119273>

著者：平野大明神

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/punarvasu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/119273>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト